

NO.
132

黒木地区コミ協だより

やどめ



祁答院町の人口

男1,279人 女1,402人 計2,681人 世帯数 1,454世帯

黒木地区の人口

男 238人 女 273人 計 511人 世帯数 274世帯
(7月1日現在)**第54回黒木ふるさと夏まつり開催 運営ボランティア大募集中！！**

今年も夏まつりを開催します。今年は、これまで運営を支えてきた団体の解散などにより、運営スタッフが不足していますが、地域の皆さんに楽しんでいただける夏まつりを目指して、実行委員会で準備を進めています。

当日は、ステージイベントや出店、打ち上げ花火、抽選会など、また大楠神社では六月灯が同時開催され、15時30分から境内で夏まつり抽選券を配布します。

黒木ふるさと夏まつりは介護予防元気度アップ対象事業です。スタンプカードをご持参ください。

是非、お盆に帰省されるご家族やご友人もお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

また、夏まつりを一緒に支えてくださる運営ボランティアを募集しています。ご協力いただける方は、事務局までお気軽にご連絡ください。地域の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

開催概要 日 時 8月13日(水) 18:00～21:00

会 場 黒木地区コミュニティセンター前駐車場

駐車場 旧黒木小学校校庭



駐車場から会場への移動は、安全のため必ず横断歩道をご利用ください。

**黒木地区活性化協議会発足 ～黒木温泉施設の今後の活用と地域の未来を考える～**

令和7年12月をもって市へ黒木温泉施設を返還しましたが、今後この施設をどのように活用し、黒木地区をさらに元気にしていくかを話し合うため、新たに「黒木地区活性化協議会」が設置されました。

協議会では、地区コミュニティ協議会の運営委員をはじめ、市議会議員や薩摩川内市の関係部署の職員などが集まり、施設の現状や課題を共有しながら、幅広く意見を交わしています。

話し合いの場では、「温泉施設をどう活かすのか」、物産販売や飲食のスペース、地域の皆さんが集う交流・健康づくりの場、あるいはイベント会場など、多角的な活用の可能性について検討を進めています。同時に、運営体制や設備の改修にかかる費用など、現実的な課題についても慎重に協議を重ねているところです。今後は、地区住民の皆さまを対象としたアンケートを実施し、温泉施設の活用方法や黒木地区の活性化に関するご意見・ご提案をお伺いする予定です。皆さまからいただいた大切な声を今後の検討に活かし、地域とともに、将来につながる施設のあり方や地域づくりを進めてまいります。是非ご協力をお願いいたします。



第2回黒木地区活性化協議会

ご存知ですか？暑さをしのぐ「涼みスポット」開放中です！

黒木地区コミュニティセンターは、昨年から薩摩川内市の「涼みスポット」に登録されています。熱中症予防のため、暑い日の休憩や水分補給などに、どなたでも無料でお気軽にご利用いただけます。【利用時間】平日(水曜日を除く) 8:30～17:15

※事務連絡等で職員が不在の場合がありますのでご了承ください。

【利用期間】令和8年6月1日～10月21日(気象状況により延長する場合があります)

【周辺の開放施設】 祁答院支所・祁答院保健センター・祁答院公民館 ほか



今後の予定 7/26(日) ふるさとクリーン大作戦(各自治会)

8/9(日) 13:00～ ポケモンカード交流会

8/13(水) 7:00～ 夏まつり会場設営

18:00～ 第54回黒木ふるさと夏まつり&大楠神社六月灯

8/14(木) 6:00～ 夏まつり片付け

8月31日は「野菜の日」です。

1日350g以上の野菜を食べて、

健康でいきいきとした生活を!!



どろんこでつながる笑顔の輪 黒木どろんこ祭り

6月14日(日)、じもさぼ黒木設立記念イベント「黒木どろんこ祭り」が開催されました。当日は曇り空で、どろんこ遊びには少し肌寒い天候となりましたが、地区内外から参加があり、会場は終始にぎわいを見せました。

開会式では田中良二市長より激励のあいさつをいただき、元気いっぱいに祭りがスタートしました。どろんこ相撲、どろんこフラッグ、宝探し、ドラム缶風呂など、子どもたちが全身で楽しめる企画が盛りだくさん。会場には笑顔があふれ、泥まみれになりながら遊ぶ姿に、地域の温かさが感じられる一日となりました。昼食にはコスモスふれあい食堂の皆さんが準備された黒木のお米を使った特製弁当を提供し、多くの来場者から「おいしい」と好評をいただきました。

また、大田黒博市議会議員、佐多貴文市議会議員にもご来場いただき、地域の取り組みに温かい応援をいただきました。じもさぼ黒木では、8月9日(日)に「ポケモンカード交流会」を予定しています。夏休み等で帰省されるお孫さんたちの参加もちろん大歓迎!!子どもも大人も楽しめ地域が元気になる企画を今後も続けてまいりますので、ぜひご期待ください。



市民体育大会 祁答院武道館 スポーツ協会功労者受賞 & ミニバレーボール 本町チーム準優勝

7月5日(日)に開催された祁答院地域市民体育大会は、雨天のためグラウンドゴルフ競技が中止となり、ミニバレーボール競技と剣道競技が実施されました。

開会式では、祁答院武道館が多年にわたり剣道の普及・発展と青少年の健全育成に尽力、各種大会で優秀な成績を収め、全国大会出場を果たすなどの功績が認められ、スポーツ協会功労者表彰を受賞しました。

ミニバレーボール競技には11チームが出場し、黒木地区からは本町チームが参加しました。予選リーグを1勝1敗で突破すると、決勝リーグでも粘り強いプレーを見せ、決勝では上手中央Aチームと対戦。最後まで全力で戦いましたが惜しくも敗れ、見事準優勝に輝きました。選手の皆さん、お疲れさまでした。

また、祁答院武道館剣道スポーツ少年団が出場する「第60回全国道場少年剣道大会」の開催が7月28日。全国大会まであとわずかとなりました。日本武道館という憧れの大舞台で、日頃の稽古の成果を存分に発揮し、一戦一戦を全力で戦い抜いてくれることを期待しています。

地域の皆さんの温かい応援が、選手たちの大きな力になります。みんなで子ども達の健闘を祈ってエールを送りましょう。キバレ祁答院武道館剣道スポーツ少年団!!



令和8年度 令和コミュニティトーク

7月8日(水) 祁答院公民館において令和コミュニティトークが開催され、田中市長をはじめ市関係者と各地区コミュニティ協議会、地区住民が地域課題や市政について意見交換を行いました。

黒木地区コミュニティ協議会からは、今年度から取り組んでいる「ふるさと納税推進事業」の取組を報告するとともに、公営住宅の目的外使用(地域対応活用)や教職員住宅の利活用について提案しました。

市からは、黒木地区内の市営住宅41戸のうち21戸が空き家となっている現状を踏まえ、一部を「目的外使用地域対応住宅」として活用するとともに、借上型市営住宅の入居条件の緩和や、特定公共賃貸住宅の一般住宅への移行を検討していることが説明されました。また、空きとなっている教職員住宅についても、公売を含めた活用方法を検討していくとの回答がありました。

今後も、市と連携しながら、地域課題の解決と地域の活性化に向けて取り組んでまいります。